



《将来に向けた取組方針》

APPグループは、インドネシアにおいて広大な植林地を運営する傍ら、60万ha以上に及ぶ自然林を保護し、管理地域内におけるゾウ・トラ・オランウータンの生息数と活動領域をマッピングして地域住民との衝突をなくして生物多様性の保護に貢献する。同時に、創設したベランタラ基金を通じて管理地域周辺の森林を保護し、地域住民を支援・教育することで、景観レベルの森林保全に貢献する。

〈具体的取組み事例〉

野生動物の保護とその生態調査

実地調査と設置したカメラによって、APPとサプライヤーの管理地域における野生動物保護のための生態調査を進めています。

管理地域内における
人間と動物の
衝突ゼロの継続

ベランタラ基金と地
域住民による野生動
物保護のパトロール



スマトラ島に生息する
スマトラゾウの
約7%が生息



スマトラ島に生息する
スマトラトラの
約10%が生息



クタイ国立公園に生息する
ボルネオオランウータンの
約11%が生息



YAYASAN
Belantara